

## 第3回 伊勢便教会

平成28年4月3日(日)

4月3日(日)、三重県伊勢市立明倫小学校にて第3回伊勢便教会を開催させていただきました。新年度のお忙しい時期にも関わらず、東京より阿部様、また関西より多くの先生方にお越しいただきました。また、県内からも6名の先生方が初めて参加していただき総勢20名で活動をさせていただきました。誠にありがとうございます。

### 【教えすぎないということ】

今回リーダーをお願いさせていただいた先生方には以下の2点を心がけてお掃除を進めていきましょうとお伝えさせていただきました。

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1. 両方の手を使う  | → 覚悟を決める    |
| 2. 周りと比較しない | → 相対差でなく絶対差 |

以前は「無言で」行うということも大切にしていますが、初めての方からするとどうしても「質問がしにくいのではないか」ということもあり、あえてそういうことは言わずに進めていきました。

夢中になればなるほど体はどんどん汚れと向き合う方へ行き、汚れに近づいていきます。

真剣になればなるほど、ベクトルは外へいくのではなく、自分自身の方へ向き、自然と自分の世界に入っていきます。つまり、「無言」と言わなくとも、自然に「無言」になっていくわけです。

今回、リーダーの方には「教えすぎない」「伝えすぎない」ことをテーマに進めていただきましたが、なかなかバランスが難しかったというご意見をいただきました。どうしても「教師」という職業柄、いろんなことを「言いたく」なります。「伝えたく」なります。時にはそのような指導も大切なのかもしれません。一方で生徒たちに「気づき」を与えるような「種まき」も大切なのかもしれません。「待つ」ことも大切なのかもしれません。もしかすると「待てる」ことが教師として「余裕」があるのかもしれません。

### 【右翼でも左翼でもなく、仲良く】

今回、以前からトイレ掃除をされておられる先生が多く、若手の先生方を連れてきていただきました。きっといろんなご苦労をされておられる様子がトイレ掃除実習や、後の体験発表方向へ伝わりました。体験発表の中で、「トイレ掃除を通して、本当の幸せって何かを気付くことができた」と言われていました。そのお言葉に参加者の皆様もグッと込み上げてくるものがあったように思います。

経験があるとかないとか、教諭であるとか学生であるとか、組合に入っているとかがないとか・・・そんな壁をとっばらって2時間参加者の皆様と、この場には来られないけれども心を寄せていただいている方とともに非常に温かい空気を作れたのではないかなと思います。

初めての参加された方の姿勢がみるみる変わっていき、いろんな疑問質問が出てきて、「教えすぎないこと」が、もしかすると「深める」ことに繋がっていくのかもしれない。

そのようなことを感じた第3回伊勢便教会でした。ありがとうございます。